

2024年2月3日(土)

吾妻山(136m)・熱海花三昧

～Report by 高橋(雄)～

今回のハイキングは、当初は吾妻山で山頂の菜の花を楽しみ、下山後は小田原の温泉に寄って帰る予定だった。しかし、私は1月28日に、「熱海でもう桜が咲いている」との情報を得たので、行ってみたら、確かに「熱海桜」が見ごろに入っており、花見客で賑わっていた。吾妻山のある二宮駅と熱海駅は電車で35分と近い。そこで、急遽下山後の温泉はやめて、熱海に移動して、桜と、熱海梅園で花三昧をする事に変更した。参加者は熊本さん、能勢さんご夫妻、池戸さん、吉松さんご夫妻、高橋文さん、根岸さん、私の9人。



朝 10:00

JR 東海道線二宮駅改札口集合。

駅の通路には菜の花の鉢が並べられており、町のスタッフが吾妻山の観光パンフレットを配布していた。



吾妻山

吾妻山は二宮駅のすぐ近く。

駅から見えている。

標高はわずか 136m。

おそらくクマさん会史上初の 100m 峰で、最も低い山だろう。

【本日のGPS軌跡】二宮駅と吾妻山山頂のピストン。



二宮駅から吾妻山山頂までは、なんと 1km ぐらいいかない。これまたクマさん会史上初の山頂までの最短歩行距離であろう。

実は、当初はこのルートは下山時に使い、行きは北側に迂回して中里口から登り、周回する予定だったが、熱海を追加したため最短距離のピストンに変更したのだ。

【当初のルート↓】





10:05

二宮駅から歩行スタート。

3分歩くと、もう吾妻山公園の入口。



しかし低山と侮るなかれ。

公園の入り口からいきなり階段の急登。

300段もある。

ゆっくり登る。



10:13

300段を登り切り、[吾妻山公園マップ](#)の看板のところで一息いれる。

水仙がたくさん咲いていた。





しばし水仙ロードの緩やかな登り坂。



10:24

山頂手前下の広場。

子供の遊具と菜の花・水仙のお花畑がある。

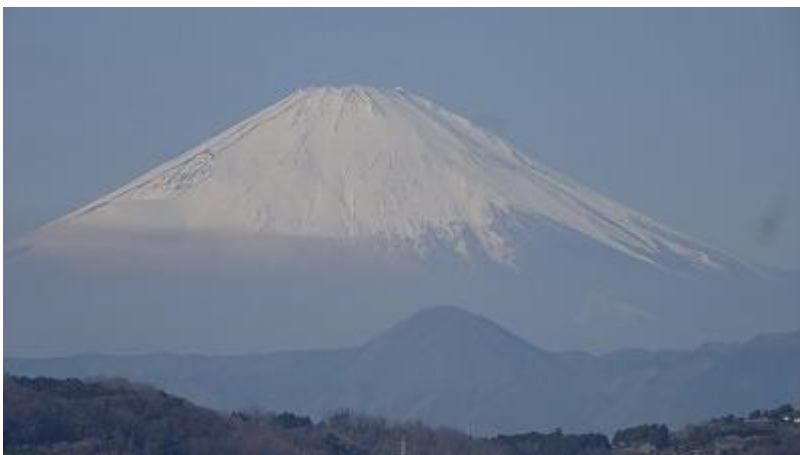


10:30 山頂着。

二宮駅をスタートしてから、なんと、30分弱で山頂に着いてしまった！

これもクマさん会史上初の最短登山時間！

菜の花畑が大きく広がっている。



そして富士山もくっきり。

今日は絶好のコンディションだ！

菜の花と富士山をバックに登頂の集合写真を撮った。



明神岳

金時山

富士山

矢倉岳



相模湾

相模湾も見えている。
お互いに写真を撮りあう。



10:50 東屋のベンチを占拠して昼食。
またまたクマさん会史上で最も早いランチ
タイム。
菜の花と富士山を眺めながら
能勢さんご持参のワインで乾杯。
能勢さんの奥様や吉松さんの奥様からのお
惣菜や甘夏、吉松さんからの日本酒等もい
たいただきました。誠にご馳走様でした。





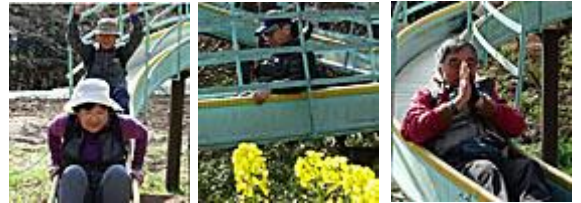
菜の花はまさに満開。昼食後も撮影タイム。



犬や猫もモデルになっていた。
下はこの公園の名物猫「チャミ」。



11:20 下山開始。
山頂から滑り台で童心に帰って下の広場まで降りた人たちもいた。



11:37
300 段の階段も下り終えて公園の入口に戻った。

11:45
二宮駅。下山時間は 25 分。

12:14 の電車で熱海に向かった。

12:54 熱海着。

バスに乗車して熱海桜の名所、糸川の河口にある「銀座」バス停で下車。



糸川の両岸の熱海桜並木。
ちょっと東京の目黒川の桜並木っぽい感じ。



熱海桜はもう満開だった。
熱海桜は、早咲きの寒緋桜と山桜の掛け合わせとのこと。

早咲きで有名な河津桜（寒緋桜と大島桜の掛け合わせ）よりも早く咲き、熱海の観光パンフレットに「日本の桜は熱海から」と言わしめている。

13:21 熱海桜の下で集合写真。



糸川の河口から上流へと桜見物をしながら上がっていく。
ちらほら赤い花が混じって見えるのはブーゲンビリア。ブーゲンビリアとのコラボが楽しめるのは熱海ならではと思う。





熱海桜まつりが行われており、ミス熱海が無料の「桜茶」をふるまっていた。



たくさんのメジロが蜜を吸ってせわしなく飛び回っている。



13:40

糸川の熱海桜をあとにして熱海梅園へと坂道を歩いて上がっていく。



14:01

熱海梅園着。

標高 119m。吾妻山の 136m よりちょっと低い。

(足湯のあるところは高台なので吾妻山と同じぐらいかもしれない。)



梅園の梅も十分見ごろではあった。
しかし、満開の熱海桜を見たあとではちょっと寂しい感じは否めない。

一応ここでも集合写真。



紅梅・白梅の競演。



ロウバイも終盤ながら咲いていた。



14:25

梅園の上の方にある足湯に浸かった。
いままで何度か熱海梅園に来ていたが、浸かるのは今回が初めてである。
熱いが、疲れた足が楽になっていく感覚。



足湯に浸かりながら見た景色。
白・ピンクの梅に黄色のロウバイがいい塩梅で楽しめた。



足湯を出て、梅園の入口へと下っていく。
赤とピンクのしだれ梅のシャワー。



珍しい黄色い花があった。
Google lenz で調べたら
「名前：キバナアマ」
「咲いている場所：熱海梅園」と出た。

14:45 熱海梅園を出て熱海駅行きのバスに乗るべくバス停に並んだ。熱海梅園バス停を 14:51 に出るバスに乗りたかった。しかし、道路が渋滞しており、時刻通りにバスが来ない。乗れてもその先も遅れそうだ。一方、JR 伊東線だと来宮 15:19 発熱海行きがある。そちらに変更することにして来宮駅へ向かった。



来宮から熱海への電車は観光用新型車両だった。

一駅、2分の乗車。

バスだと18分。道路が渋滞していればもっとかかる。

15:21 熱海駅着。

熊本さんが数件の飲食店をあらかじめ調べておいていただいた。その中で、電話で9名の予約ができた、手打ち蕎麦屋「飯山」に入った。まずは乾杯！



ひとしきり飲んで食べて、ここでも話に花を咲かせて、美味しいお蕎麦でお腹を満たしました。



17時ごろにお開きとなり、熱海駅からそれぞれの帰途に着きました。

終日好天で、水仙、菜の花、富士山、熱海桜、梅、足湯、手打ちそばと、実にゴージャスな花三昧フルコースを満喫した一日でした。お疲れさまでした。